子どもの定期予防接種の種類と対象年齢	
定期予防接種の種類	対象年齢
ロタウイルス	ロタリックス：生後６週～24週、ロタテック：生後6週～32週
ヒブ＜注１＞	生後2か月～5歳未満
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満
B型肝炎	1歳未満（接種が望ましい年齢は生後２か月～９か月未満）
五種混合<注１> （ｼﾞﾌﾃﾘｱ・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ）	（1期）生後2か月～90か月未満
四種混合＜注１＞ （ｼﾞﾌﾃﾘｱ・百日せき・破傷風・ポリオ）	（1期）生後2か月～90か月未満
ＢＣＧ	1歳未満（接種が望ましい年齢は生後5か月～8か月未満）
水痘（水ぼうそう）	1歳～3歳未満
麻しん風しん (MR)	（1期）1歳～2歳未満 （2期）来年度小学校に入学する年齢の人（令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ） ※接種期間は令和8年4月1日～令和9年3月31日
日本脳炎 ＜注２＞	（1期）生後6か月～90か月未満（接種が望ましい年齢は3歳～4歳） （2期）9歳～13歳未満＜予診票は小学校4年生へ５月中に郵送＞
ｼﾞﾌﾃﾘｱ・破傷風二種混合（DT）	（2期）11歳～13歳未満＜予診票は小学校6年生へ4月中に郵送＞
ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症【子宮頸がん予防】	小学校６年生～高校1年生相当の女子（ワクチンは約6か月間に3回接種もしくは２回接種） ＜予診票は中学校1年生へ5月中に郵送、小学校6年生は令和9年度に郵送予定＞

＜注１＞「五種混合」を接種する場合、「四種混合とヒブ」は接種する必要はありません。
「四種混合とヒブ」を接種する場合、「五種混合」は接種する必要はありません。
原則、「五種混合」「四種混合とヒブ」の接種は途中で変更せず４回接種となります。

＜注２＞「日本脳炎」
積極的な勧奨の差し控え中に接種を逃した方へ、無料で接種する機会が設けられています。
令和8年度は平成18年4月2日から平成19年4月1日までの間の生まれで20歳未満の方は、
1期・2期ともに未接種分を接種できます。